

てらどこのうち・すいろ・かんきょうをまもるかい

寺所農地・水路・環境を守る会（安曇野市）

・組織の活動面積 A= 40.00 ha	組織形態	共同活動 ■	中山間直接支払 □	向上活動 ■
・組織の構成員数 約 208 人	取組開始年度	平成24年～	—	平成24年～

構成員	区民、寺所区、水利委員会、区環境部、ひさご会、寺所公民館、寺所子ども会育成会、地区社会福祉協議会
-----	--

○組織の概要

安曇野インター西方に位置し地域開発が進む中での、稲作中心の農業地域ですが、農地転用や高齢化、離農により農地・水路の保全管理も個々では難しくなっています。当組織では、年2回の泥上げ作業や水利委員を中心に水路等で困っていることのアンケートを実施、現地確認により優先順位を設け技術研修会実施の後、関係者共同による目地補修等を行っています。また、景観形成として、矢原堰沿いの花壇の植栽活動を関係団体と連携して実施しています。個々の力を結集し、農地・水路・環境を守る活動に取り組んでいます。

個々の力を結集し、農地・水路・環境を守る取組みを！

基礎活動として、水路の泥上げ、補修の実施
(水路等の補修に当たっては、要望調査を行い、その後現地を確認のうえ申出者説明会を開催し、補修技術の研修会を行ったうえで関係者によるU字溝の目地詰め作業などを行っています。)



泥上げ作業



現地確認



技術研修



補修作業



補修作業

景観形成活動として、花壇の植栽活動の実践
(関係団体と連携する中、夏花壇や冬花壇を造成し定期的に草取等の管理を実施することで、地域内の交流、絆も生まれてきています。)



夏花壇



花壇の耕土入り替



植栽作業



冬花壇